

V 点検評価員の意見について

令和3年度分の教育委員会の事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価に当たって、客観性を確保するため、学識経験を有する方から意見を頂きました。

1 利根町教育委員会事務点検評価員（学識経験者）（50音順 敬称略）

氏名	備考
川村 啓三	・元白井市立桜台中学校長 ・元利根中学校講師
久保田 敏弘	・元利根町役場職員（生涯学習課課長補佐）

2 意見聴取日等

- (1) 第1回 令和4年10月24日（月） 場所 利根町役場5階B会議室
(2) 第2回 令和4年11月15日（火） 場所 利根町役場4階A会議室

3 主な意見

(1) 全体に関する意見

○各課の事業評価シートを見ると、全体的に先を見据えながら事業に取り組んでいる点は評価できる。今後の方向性が現状維持の事業についても、より多くの情報や町民の声を収集し検討を重ね、より一層の充実・向上に努めてもらいたい。

○コロナ禍でのイベント等の開催に際し、規模の縮小・中止など、職員や関係者・参加者が協力し、感染症対策を行いながら事業を実施している点について評価したい。

●点検・評価するうえでは、「事業業績」の欄に数値等の記載がないと評価しにくいので、町民の方が見てもわかるような記載をお願いしたい。

(2) 各施策に関する意見

1 【基本施策2】特色ある学校教育の推進

●小学校統合に際し、多くのバスが学校に乗り入れることが予想されるので、児童の安全確保には十分に気を配ってもらいたい。（学）

●食材の地産地消や、他市町村との情報交換の実施、保護者や児童生徒の声を聞くなど、献立の内容についても検討し、学校給食の残飯・残菜量の削減に努めていただきたい。（学）

○児童生徒の安全で安心な給食を提供するため、施設や備品など衛生管理の充実とともに調理員等の衛生面などに気を配っており評価できる。今後も、コロナ

ウイルスやノロウイルスなど感染対策に十分に気を配って安全で安心でおいしい給食を提供してもらいたい。(学)

●プログラミング教育が必修化される中、小学校への派遣回数が増えたことに対しては評価できるが、パソコンの操作に児童生徒間で差が生じないように配慮してもらいたい。また、教職員への支援や、中学校に対しての派遣回数についても検討してもらいたい。(学)

●中学校の図書室に整備すべき蔵書数の基準が下回っており、改善を進めてもらいたい。書架の増設を検討してもらいたい。(学)

○教職員の健康管理事業について、学校職員が元気でないと期待される成果は現れないと思われるので、検査結果を医療機関へ繋いでもらいたい。(学)

○配布されたヘルメットについて、多くの生徒がしっかり着用し良好であるが、他県では児童生徒が加害者となって自転車事故を起こし、多額の賠償請求が発生する事案も見られることから、自転車の安全な乗り方の指導も定期的に行ってもらいたい。(学・指)

●家庭教育セミナーについて、家庭教育のポイントをまとめたパンフレットを参加者に配布するなど、テーマ内容や開催日時を工夫して実施してもらいたい。(生)

2 【基本施策3】 学びやすい生涯学習環境の整備

○子ども自然体験交流事業について、孺恋村での交流や天体観測など、継続的に実施してもらいたい。(生)

○子ども読書支援事業では、小さな子どもたちに絵本や本が配布され、読書に興味・関心を持つ良いきっかけになると思います。今後も、図書の充実と多くの町民に活用してもらえそうな工夫を継続して行ってもらいたい。(生)

3 【基本施策4】 参加しやすい文化・スポーツ環境の整備

○生の優れた歌声や楽器の演奏を身近な場所で楽しみ、感動を得ることは、人生に潤いをもたらす素晴らしい事業ですので、今後も継続して実施してほしい。(生)

○古文書のデジタル化による資料の整理と保存については、将来にわたり貴重な資料を保護していくため、引き続き進めてもらいたい。(生)

○町の歴史を明らかにしていくため、町の歴史紹介・歴史講座・歴史散策など継続して実施していただきたい。歴史ボランティアの育成についても、小中高生の希望者にも広げるなど、検討して継続してもらいたい。(生)

●地域のスポーツ振興のため、今後も各スポーツクラブ等、地域の指導者・協力者の発掘もお願いしたい。(生)

※改善を望む意見は●で表記しています。

(学) 学校教育課, (指) 指導課, (生) 生涯学習課